



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月7日

上場会社名 スズデン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7480 URL <https://www.suzuden.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 酒井 篤史

問合せ先責任者 (役職名) iクリエイト部長 (氏名) 安岳 宗吉

TEL 03-5689-8001

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

2018年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	24,477	3.5	864	10.9	990	8.3	657	8.6
2018年3月期第2四半期	23,661	24.6	779	109.8	914	91.5	605	97.5

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 610百万円 (2.8%) 2018年3月期第2四半期 627百万円 (115.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	47.38	47.34
2018年3月期第2四半期	43.79	43.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	29,160	16,598	56.9	1,194.11
2018年3月期	29,827	16,641	55.8	1,200.14

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 16,598百万円 2018年3月期 16,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		48.00	58.00
2019年3月期		10.00			
2019年3月期(予想)				40.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,700	3.9	1,750	0.8	2,080	3.7	1,350	3.1	97.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	14,652,600 株	2018年3月期	14,652,600 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	752,013 株	2018年3月期	788,513 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	13,882,051 株	2018年3月期2Q	13,834,620 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期第2四半期決算短信[日本基準](連結)」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
3. その他	10
仕入及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2018年4月1日～2018年9月30日）における当社グループを取り巻く景況は、米中貿易摩擦や国内で発生した自然災害による影響が懸念されたものの、国内経済においては企業収益や雇用環境の改善などを背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループの主力販売先である電気機器・電子部品・産業機械業界では、人手不足対策および生産性向上を目的とした生産設備の自動化・省力化投資が継続してまいりましたが、第2四半期に入り半導体製造装置関連の主要顧客において、半導体メーカーの設備投資の先送りによる受注減少が影響し売上高は低調に推移いたしました。その結果、当第2四半期会計期間（2018年7月1日～2018年9月30日）の売上高は前年を下回りました。

こうした環境のもと、当社グループは「もの造りサポーターカンパニー」として、顧客の課題解決に即した提案営業を展開し、既存顧客の更なる深耕と新規顧客の開拓による販売領域拡大に加えて、業務改善による販売費及び一般管理費の削減に取り組み、収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は244億77百万円（前年同四半期比3.5%増）、営業利益は8億64百万円（前年同四半期比10.9%増）、経常利益は9億90百万円（前年同四半期比8.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億57百万円（前年同四半期比8.6%増）と前年同四半期に比べ増収増益となりました。

また、当社グループの商品分野別の売上高につきましては、次のとおりであります。

① FA機器分野

センサー、表示機器、リレー等が増加し、売上高は142億95百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

② 情報・通信機器分野

FAコンピューター、ルーター、OA機器等が増加し、売上高は23億55百万円（前年同四半期比14.0%増）となりました。

③ 電子・デバイス機器分野

スイッチングパワーサプライ、EMI対策商品等が増加したものの、コネクタ等が減少し、売上高は26億12百万円（前年同四半期比0.2%減）となりました。

④ 電設資材分野

LED照明、受変電設備、工具等が増加したものの、BOX、電路材等が減少し、売上高は52億13百万円（前年同四半期比0.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて6億66百万円減少し、291億60百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5億11百万円減少し、209億31百万円となりました。

これは主に、現金及び預金の増加4億82百万円、商品の増加3億75百万円、受取手形及び売掛金の減少12億1百万円、有価証券の減少1億99百万円によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億54百万円減少し、82億29百万円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて6億23百万円減少し、125億62百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7億93百万円減少し、95億26百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金の減少6億27百万円、未払法人税等の減少1億56百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1億69百万円増加し、30億35百万円となりました。

これは主に、長期借入金の増加1億56百万円によるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて42百万円減少し、165億98百万円となりました。

これは主に、当第2四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益の計上6億57百万円、未払配当金の支払6億71百万円によるものであります。なお、自己資本比率は56.9%となりました。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から2億82百万円増加し、38億89百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は7億19百万円の増加となりました。(前年同四半期における資金は3億62百万円の増加)

これは主に、税金等調整前四半期純利益9億95百万円、法人税等の支払額4億61百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は35百万円の減少となりました。(前年同四半期における資金は50百万円の減少)

これは主に、有形固定資産の取得による支出34百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は3億95百万円の減少となりました。(前年同四半期における資金は62百万円の減少)

これは主に、長期借入れによる収入10億円、長期借入金の返済による支出7億33百万円、配当金の支払額6億71百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期下期以降におきましても、半導体製造装置関連の主要顧客での生産や設備投資は低調に推移するものと予測しており、その影響は精査中であります。

2019年3月期通期の業績予想については、2018年8月3日に「平成31年3月期第1四半期決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました予想数値から修正はありません。

なお、上記に記載した業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績等は様々な要因により変動する場合があります。今後、何らかの変化がある場合には、適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,428,815	3,910,922
受取手形及び売掛金	12,420,396	11,218,951
電子記録債権	2,752,039	2,766,593
有価証券	199,994	—
商品	2,301,014	2,676,395
その他	343,836	361,330
貸倒引当金	△3,008	△2,770
流動資産合計	21,443,088	20,931,423
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,295,795	3,213,922
土地	3,911,613	3,911,613
その他（純額）	110,517	103,724
有形固定資産合計	7,317,925	7,229,259
無形固定資産	95,354	83,285
投資その他の資産		
その他	992,942	956,529
貸倒引当金	△22,145	△39,533
投資その他の資産合計	970,797	916,995
固定資産合計	8,384,077	8,229,541
資産合計	29,827,165	29,160,964
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,641,633	4,014,338
電子記録債務	2,811,232	2,729,534
短期借入金	1,216,045	1,325,361
未払法人税等	503,162	346,377
賞与引当金	300,549	282,970
役員賞与引当金	126,000	60,970
その他	721,669	767,220
流動負債合計	10,320,293	9,526,771
固定負債		
長期借入金	1,610,785	1,767,327
役員株式給付引当金	20,695	24,413
退職給付に係る負債	1,051,842	1,059,402
その他	182,065	184,234
固定負債合計	2,865,389	3,035,378
負債合計	13,185,682	12,562,149

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,819,230	1,819,230
資本剰余金	1,527,493	1,527,493
利益剰余金	13,832,506	13,809,028
自己株式	△680,416	△649,313
株主資本合計	16,498,813	16,506,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	98,915	68,128
為替換算調整勘定	28,306	17,861
退職給付に係る調整累計額	12,773	6,387
その他の包括利益累計額合計	139,995	92,377
新株予約権	2,673	—
純資産合計	16,641,482	16,598,815
負債純資産合計	29,827,165	29,160,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	23,661,429	24,477,826
売上原価	20,196,456	20,912,863
売上総利益	3,464,973	3,564,962
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	249,960	271,868
給料手当及び賞与	1,059,155	1,069,309
株式報酬費用	6,794	3,718
法定福利費	190,337	185,608
退職給付費用	68,906	68,876
賃借料	113,576	118,105
減価償却費	115,653	105,098
賞与引当金繰入額	270,387	284,447
役員賞与引当金繰入額	44,000	60,970
その他	566,358	532,499
販売費及び一般管理費合計	2,685,129	2,700,501
営業利益	779,843	864,461
営業外収益		
受取利息	595	570
受取配当金	8,101	9,975
仕入割引	128,455	124,847
為替差益	—	4,193
その他	26,330	29,181
営業外収益合計	163,482	168,767
営業外費用		
支払利息	6,186	5,523
手形売却損	5,317	4,994
売上割引	7,115	4,500
為替差損	1,487	—
減価償却費	7,429	6,767
貸倒引当金繰入額	—	18,362
その他	1,567	2,564
営業外費用合計	29,104	42,712
経常利益	914,222	990,515
特別利益		
投資有価証券売却益	—	4,414
新株予約権戻入益	—	832
特別利益合計	—	5,247
特別損失		
固定資産除却損	138	—
投資有価証券売却損	5	—
特別損失合計	143	—
税金等調整前四半期純利益	914,078	995,762
法人税、住民税及び事業税	304,967	309,771
法人税等調整額	3,278	28,212
法人税等合計	308,246	337,984
四半期純利益	605,832	657,778
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	605,832	657,778

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	605,832	657,778
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	31,845	△30,787
為替換算調整勘定	△3,580	△10,445
退職給付に係る調整額	△6,314	△6,386
その他の包括利益合計	21,950	△47,618
四半期包括利益	627,783	610,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	627,783	610,159
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	914,078	995,762
減価償却費	123,083	111,865
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,043	△17,579
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△26,000	△65,030
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	6,396	3,718
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1,878	7,560
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,317	17,149
受取利息及び受取配当金	△8,696	△10,545
支払利息	6,186	5,523
投資有価証券売却損益(△は益)	5	△4,414
売上債権の増減額(△は増加)	△328,351	1,181,129
たな卸資産の増減額(△は増加)	△391,822	△376,603
仕入債務の増減額(△は減少)	250,675	△706,984
その他	139,071	34,605
小計	715,230	1,176,157
利息及び配当金の受取額	8,806	11,059
利息の支払額	△6,094	△5,548
法人税等の支払額	△355,758	△461,683
営業活動によるキャッシュ・フロー	362,183	719,985
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△18,337	△34,147
無形固定資産の取得による支出	△16,175	—
投資有価証券の取得による支出	△18,020	△8,018
投資有価証券の売却による収入	2,580	8,306
敷金及び保証金の差入による支出	△2,239	△2,890
敷金及び保証金の回収による収入	1,817	1,393
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,375	△35,355
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000,000	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△556,978	△733,970
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△22,834	△9,776
配当金の支払額	△488,401	△671,485
新株予約権の行使による株式の発行による収入	6,141	19,491
その他	—	△166
財務活動によるキャッシュ・フロー	△62,073	△395,907
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,682	△6,610
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	248,050	282,112
現金及び現金同等物の期首残高	3,167,689	3,607,810
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,415,740	3,889,922

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. その他

仕入及び販売の状況

(1)仕入実績

(単位：千円)

品目名	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	前年同期比 (%)
F A機器	12,972,465	4.3
情報・通信機器	1,989,930	11.1
電子・デバイス機器	2,184,111	-2.8
電設資材	4,143,599	0.6
合計	21,290,106	3.4

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
2 上記金額には消費税等は含まれておりません。

(2)販売実績

(単位：千円)

品目名	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	前年同期比 (%)
F A機器	14,295,879	4.0
情報・通信機器	2,355,464	14.0
電子・デバイス機器	2,612,910	-0.2
電設資材	5,213,572	-0.3
合計	24,477,826	3.5

- (注) 1 記載金額は千円未満を切捨てて表示しております。
2 上記金額には消費税等は含まれておりません。